

報道関係者各位

三菱地所株式会社

「(仮称) 丸の内 1-3 計画」 着工

～みずほ銀行前本店ビル・銀行会館・東京銀行協会ビル建て替え～

三菱地所株式会社は、株式会社みずほフィナンシャルグループ及び一般社団法人全国銀行協会と共に、3者共同事業にて取り進めて参りました千代田区丸の内一丁目に所在する「(仮称) 丸の内 1-3 計画」(「みずほ銀行前本店ビル」、「銀行会館」、「東京銀行協会ビル」の3棟一体建て替え)について、本年1月15日に新築工事に着工しましたので、お知らせ致します。竣工は2020年9月末の予定です。

本事業は、タワー棟(仮称)とアネックス棟(仮称)の2棟で構成され、タワー棟(仮称)では、みずほフィナンシャルグループ及び全国銀行協会の拠点機能が再整備されます。本計画地は大手町・丸の内・有楽町地区まちづくりガイドライン※にて金融・情報軸に位置付けられた丸の内エリア、大手町エリアをつなぐ永代通り沿いに位置しており、本事業での再整備を通じ、国際金融拠点機能の一層の強化に貢献します。

また、三菱地所は、アネックス棟(仮称)において事務所及び店舗等を整備し、丸の内仲通りの更なる活性化と、丸の内から大手町へとつながる広域的な賑わいと回遊性ある都市空間の創出を目指します。

三菱地所は、本事業において事業主及びプロジェクトマネージャーとして参画しています。丸の内エリアの更なる価値向上や創造的な賑わいの創出に、引き続き取り組んでまいります。

※大手町・丸の内・有楽町地区まちづくりガイドライン

大丸有・丸の内・有楽町地区のまちづくりについて、エリアの地権者や行政が協力・協調し、広く意見を出し合うことで策定された、魅力的で賑わいのある街づくりを進めるための開発指針(ルール)です。

社会・経済情勢の変化等に対応し、エリアマネジメントを含めた街づくりの方向性、環境共生まちづくりに関する方針、都市観光の取組み、災害に強いまちづくりの方向性等に関して適宜変更を行いつつ、より望ましい形へ進化させています。

■外観イメージ



■日比谷通り、丸の内1st通りより
タワー棟(仮称)を望む

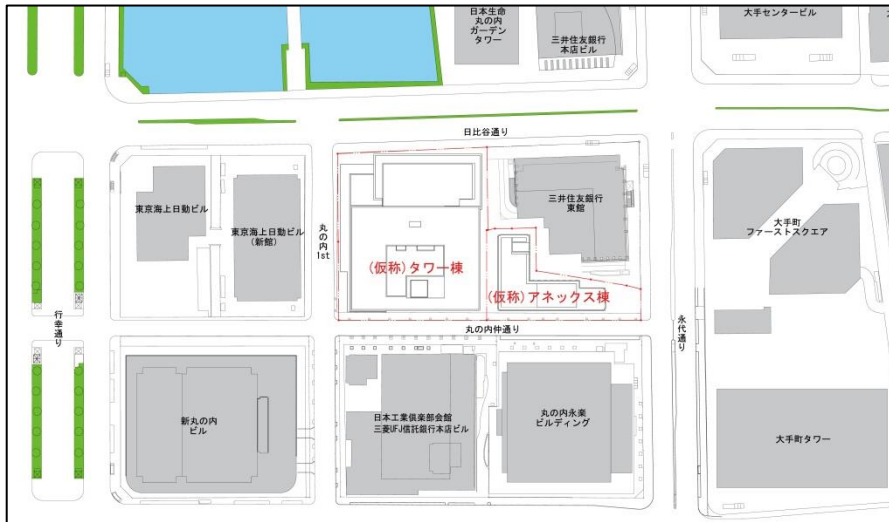


■永代通り、丸の内仲通りより
アネックス棟(仮称)とタワー棟(仮称)を望む

■計画概要（全体）

所在地	東京都千代田区丸の内一丁目 8-1 外（地番）
主要用途	事務所・店舗・駐車場等
敷地面積	約 11,237 m ²
延床面積	約 180,988 m ²
階数・構造	地下4階、地上29階、塔屋2階・地上S造、地下SRC造（一部S造）
建物高さ	約 150m
設計・監理	株式会社三菱地所設計・株式会社日本設計・株式会社久米設計
施工	大林・大成・清水建設共同企業体
新築工期	2018年1月15日～2020年9月30日（予定）

■位置図



■建物断面図

